

命のリレー ～看取り介護研修～

毎年この時期に、施設ケア部の北村縁部長による看取り介護研修会を 3 日間続けて行っています。研修では看取り期に入った方に対するケアの視点を学び、職員間でのケア方法や価値観の共有や死生観を養うことを目的に研修が展開されます。また、施設での看取り介護が行われた後には必ず、振り返りのカンファレンスを実施し、このなかでは各職種の視点から参加する全職員が発言する機会を持ちます。

平成 25 年 6 月に開設したきもべつ喜らめきの郷では 20 名、平成 26 年 4 月に開設したるすつ銀河の杜では 8 名（平成 29 年 2 月末現在）の方の施設での看取りを経験してきました。これまで、いわゆる老衰の方以外にもがんの末期の方の対応など、個別ケアの究極ともいえる看取りの経験を重ねる中で最期の場所として施設を選択していただいた思いが、職員個々の成長に繋がってきたように思います。

現在、施設に入居している方へ順次実施している、主治医との面談で、最期の場所として施設を選ばれている方が 7 割を超えています。このような状況で施設として質の高い個別ケアを提供するために、研修や振り返りのカンファレンスは欠かせないものになっており、最期の場所としてこの施設を選択して良かった、いい人生だったと思っていただけのように、これからも経験と研鑽を重ねていきたいと思っています。

今年度の研修の様子です



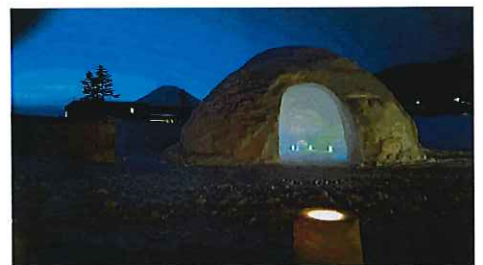
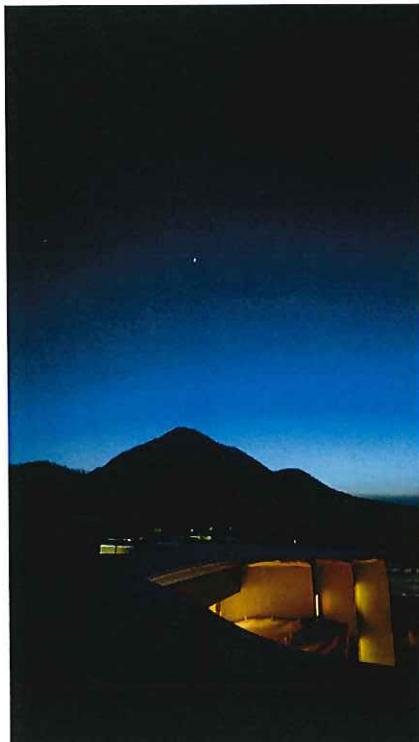
喜らめき銀河タイムス

社会福祉法人溪仁会 経営理念

- 一. 安心・安全
- 二. 信頼・満足
- 三. 地域に貢献

今年もやりました！

かまくら&スノーキャンドル



今年も無病息災を願って笑顔で豆まきを行いました！



きもべつ喜らめきの郷 阿部順子生活相談員の退職について

このたび、一身上の都合により 3 月末で退職させて頂くことになりました。

開設当初の平成 25 年 4 月より 4 年間勤務させて頂きました。ご入居者の皆様、ご家族の皆様はじめ関係者の皆様には大変お世話になりました。

生活相談員として至らない所も多々ございましたが、皆様に支えられて続けることができました。喜らめきの郷で皆様と喜怒哀楽を共に過ごした日々は、どれも思い出深く貴重なものとなりました。皆様から多くのことを学ばさせて頂き、心より感謝申し上げます。

今まで本当にありがとうございました。

